

カイロスブックス



四六判 114頁 定価1,100円(本体1,000円+税)
ISBN978-4-264-04590-8 C0016
いのちのことば社商品番号 29365

平和へのはじめの一步

対話と共生の道

朝岡勝 著

目の前の人「だれ」かがわからないとき、人は相手に対して恐れを抱く——ますます多様化する社会の中で、共に生きていくために何ができるのか。「自分の名を告げる」「相手の名を呼ぶ」など身近な人との間で「私」ができることから、平和への一步を踏み出すことを試みる。

朝岡 勝（あさおか・まさる）

1968 年、茨城県出身。東京基督教短期大学、神戸改革派神学校卒。日本同盟基督教団多磨教会牧師。著書に、『ニカイア信条を読む』『ハイデルベルク信仰問答を読む』『増補改訂 「バルメン宣言」を読む』『喜びの知らせ』『剣を鋤に、槍を鎌に』『信じること、生きること』『三位一体の神と語らう』ほか（以上、いのちのことば社）、『大いに喜んで』『説教の聴き方 語られ、聴かれ、生きられるみことば』（以上、教文館）、『読みつつ生き、生きつつ読む 自伝的読書論』（キリスト新聞社）ほか。